

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2025年11月7日

東

上場会社名 株式会社サン・ライフホールディング 上場取引所
コード番号 7040 URL <https://sunlife-hd.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 比企 武
問合せ先責任者（役職名） 取締役業務支援本部長（氏名） 黒崎 寿雄（TEL）0463-22-1233
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年11月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	6,788	3.9	512	6.3	588	10.2	318	2.3
2025年3月期中間期	6,532	2.3	482	1.0	534	2.0	311	5.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 290百万円（△6.3％） 2025年3月期中間期 310百万円（6.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	52.02	—
2025年3月期中間期	50.87	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	36,164	6,790	18.8
2025年3月期	36,157	6,604	18.3

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 6,789百万円 2025年3月期 6,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	16.00	—	17.00	33.00
2026年3月期	—	16.00			
2026年3月期（予想）			—	17.00	33.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	14,400	3.9	1,350	3.4	1,450	2.8	860	2.9
								140.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	6,820,000株	2025年3月期	6,820,000株
2026年3月期中間期	696,845株	2025年3月期	696,845株
2026年3月期中間期	6,123,155株	2025年3月期中間期	6,123,156株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、雇用・所得環境における緩やかな改善と個人消費の増加、またインバウンド需要の拡充が見込まれる一方で、自然災害や不安定な国際情勢によるエネルギー価格や原材料価格の上昇、米国の通商政策等の影響を鑑みると、国内景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような中、当社は「Sustain100～持続可能な明日へ～」をスローガンに掲げ、従業員への周知とお客様へ向け、積極的な活動に取り組んでまいりました。

主要事業において、ご葬儀のご用命数が堅調に推移したこと、介護施設の入居率とサービスご利用件数が増加したことにより、売上高は前中間連結会計期間比3.9%増の6,788百万円、営業利益は前中間連結会計期間比6.3%増の512百万円、経常利益は前中間連結会計期間比10.2%増の588百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間連結会計期間比2.3%増の318百万円となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

①ホテル事業（ホテル・ブライダル事業）

ホテル事業では、積極的なご婚礼、ご宴会・レストラン需要の拡充、顧客ニーズに合わせたEC事業の推進をいたしました。一方で、業務の内製化等により原価率の低減に努め回復傾向となるものの、物価高騰等の影響により、売上高は前中間連結会計期間比20.1%増の481百万円、営業損失は22百万円（前中間連結会計期間は34百万円の営業損失）となりました。

②式典事業（葬祭・法要事業）

式典事業では、業界再編による競合環境の激化や儀式儀礼文化における小規模化の流れの中、お客様からご用命いただけるよう企業基盤を強化していくことが求められております。そのような環境下、ご葬儀、仏壇仏具、法事法要、埋葬や相続、生活サポートなど終活全般におけるお客様との関係作りを推進するため、終活総合支援事業「ライフフリーフ」を開設させていただき、集客型イベントの開催、ご相談体制の強化に努めてまいりました。また、2025年6月には昨今の家族葬ニーズに対応した施設展開として「サン・ライフ 秦野ファミリーホール」（神奈川県秦野市）、2025年7月に「サン・ライフ ファミリーホール海老名」（神奈川県海老名市）、2025年8月に「サン・ライフ 藤沢聖苑前ファミリーホール」（神奈川県藤沢市）を開設いたしました。これらと併せて既存斎場の快適性、安全性の向上のため、リニューアルや修繕計画を推進し、ご利用者様の利便性を高めてまいります。

その結果、ご葬儀件数は増加し、売上高は前中間連結会計期間比2.0%増の4,893百万円、営業利益は前中間連結会計期間比2.2%増の996百万円となりました。

③介護事業（介護事業・有料老人ホーム事業）

介護事業では、サービス利用者の増加とサービス品質向上に努めました。施設の入居率、サービスご利用件数が増加したことにより、売上高は前中間連結会計期間比6.3%増の1,133百万円、営業利益は前中間連結会計期間比9.1%増の56百万円となりました。

④その他事業（ハウスクリーニング事業他）

その他の事業では、ハウスクリーニング事業において高単価な施行があったため、売上高は前中間連結会計期間比3.6%増の279百万円、一方で、施設修繕費及び外注費の上昇等により、営業損失は8百万円（前中間連結会計期間は1百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、36,164百万円となりました。これは、現金及び預金の減少等による流動資産の減少648百万円、設備投資等による有形固定資産の増加257百万円、投資有価証券の購入等による投資その他の資産の増加421百万円があったことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ179百万円減少し、29,374百万円となりました。これは、前払式特定取引前受金の減少等による固定負債の減少163百万円があったことによるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ186百万円増加し、6,790百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益318百万円の計上及び配当金の支払104百万円により、利益剰余金が214百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が27百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日付「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました数値より変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,674,493	9,703,141
売掛金	761,654	762,818
有価証券	317	199,931
商品	37,246	35,730
原材料及び貯蔵品	59,096	63,521
預け金	48,740	52,605
その他	645,951	762,667
貸倒引当金	△3,659	△5,170
流動資産合計	12,223,841	11,575,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,356,132	6,698,602
土地	8,321,586	8,306,082
その他(純額)	513,355	444,122
有形固定資産合計	15,191,075	15,448,806
無形固定資産		
のれん	679,930	601,203
その他	98,338	153,866
無形固定資産合計	778,268	755,070
投資その他の資産		
投資有価証券	3,800,131	4,355,801
供託金	102,965	103,465
その他	4,102,562	3,968,534
貸倒引当金	△41,242	△42,270
投資その他の資産合計	7,964,416	8,385,530
固定資産合計	23,933,760	24,589,407
資産合計	36,157,602	36,164,652
負債の部		
流動負債		
買掛金	622,238	558,058
未払金	359,775	392,734
未払法人税等	92,871	127,495
引当金	234,276	212,679
その他	1,162,071	1,164,118
流動負債合計	2,471,232	2,455,086
固定負債		
前払式特定取引前受金	25,718,835	25,552,860
引当金	35,936	34,922
退職給付に係る負債	171,535	180,621
その他	1,155,983	1,150,515
固定負債合計	27,082,291	26,918,920
負債合計	29,553,524	29,374,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	761,914	761,914
利益剰余金	6,395,329	6,609,784
自己株式	△685,697	△685,697
株主資本合計	6,571,546	6,786,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,319	3,423
その他の包括利益累計額合計	31,319	3,423
非支配株主持分	1,212	1,221
純資産合計	6,604,078	6,790,646
負債純資産合計	36,157,602	36,164,652

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	6,532,977	6,788,280
売上原価	4,977,529	5,176,347
売上総利益	1,555,448	1,611,933
販売費及び一般管理費	1,073,245	1,099,339
営業利益	482,202	512,594
営業外収益		
受取利息	8,000	26,905
受取配当金	4,680	5,240
前受金月掛中断収入	8,553	8,285
不動産賃貸収入	10,509	11,059
助成金収入	6,467	15,764
前受金復活損失引当金戻入額	1,865	-
その他	18,015	26,317
営業外収益合計	58,092	93,571
営業外費用		
不動産賃貸費用	2,689	2,591
前受金復活損失引当金繰入額	-	12,413
為替差損	2,404	-
貸倒引当金繰入額	-	2,065
その他	889	163
営業外費用合計	5,984	17,234
経常利益	534,310	588,932
特別利益		
固定資産売却益	639	-
受取保険金	211	-
特別利益合計	851	-
特別損失		
固定資産除売却損	26,648	41,399
特別功労金	23,266	-
和解金	-	4,200
特別損失合計	49,914	45,599
税金等調整前中間純利益	485,246	543,333
法人税、住民税及び事業税	104,381	123,233
法人税等調整額	69,348	101,542
法人税等合計	173,730	224,775
中間純利益	311,516	318,557
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失 (△)	△4	9
親会社株主に帰属する中間純利益	311,520	318,548

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	311,516	318,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,180	△27,896
その他の包括利益合計	△1,180	△27,896
中間包括利益	310,335	290,661
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	310,340	290,652
非支配株主に係る中間包括利益	△4	9

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	485,246	543,333
減価償却費	261,393	259,637
特別功労金	23,266	-
のれん償却額	79,652	78,726
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,310	9,086
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,262	2,538
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,897	△21,597
前受金復活損失引当金の増減額(△は減少)	△11,837	△1,013
受取利息及び受取配当金	△12,680	△32,146
受取保険金	△211	-
有形固定資産除売却損益(△は益)	26,008	41,399
助成金収入	△6,467	△15,764
売上債権の増減額(△は増加)	20,023	△1,163
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,701	△2,908
仕入債務の増減額(△は減少)	△99,885	△64,179
未払金の増減額(△は減少)	△11,014	9,433
前払式特定取引前受金の増減額(△は減少)	△134,099	△165,975
和解金	-	4,200
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△72,316	△104,766
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△139,473	△7,329
その他	△102,017	△4,051
小計	295,340	527,459
利息及び配当金の受取額	22,708	18,673
特別功労金の支払額	△23,266	-
保険金の受取額	211	-
助成金の受取額	6,467	15,764
和解金の支払額	-	△4,200
法人税等の支払額	△213,854	△80,601
法人税等の還付額	51,801	3,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,407	480,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△292,668	△581,178
有形及び無形固定資産の売却による収入	818	16,686
投資有価証券の取得による支出	△1,611,392	△600,000
有価証券の取得による支出	-	△200,000
供託金の預入による支出	△3,000	△500
定期預金の預入による支出	-	△5,450,000
貸付けによる支出	△530	△2,030
貸付金の回収による収入	3,878	3,631
保険積立金の解約による収入	29,098	△2
その他	△37,032	18,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,910,829	△6,795,317

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△103,777	△106,750
自己株式の取得による支出	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103,778	△106,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,398	4,096
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,877,598	△6,417,485
現金及び現金同等物の期首残高	10,319,323	10,413,003
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,441,725	3,995,518

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	401,039	4,795,289	1,066,989	6,263,318	269,659	6,532,977	—	6,532,977
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,399	11,457	—	82,857	11,729	94,586	△94,586	—
計	472,439	4,806,747	1,066,989	6,346,175	281,388	6,627,564	△94,586	6,532,977
セグメント利益又は 損失(△)	△34,825	974,956	51,534	991,665	△1,865	989,800	△507,597	482,202

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、少額短期保険業、ハウスクリーニング事業他が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△507,597千円には、セグメント間取引消去25,079千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△532,677千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	481,589	4,893,384	1,133,857	6,508,831	279,448	6,788,280	—	6,788,280
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	79,134	14,637	—	93,772	19,337	113,109	△113,109	—
計	560,724	4,908,022	1,133,857	6,602,604	298,786	6,901,390	△113,109	6,788,280
セグメント利益又は 損失(△)	△22,011	996,889	56,217	1,031,096	△8,025	1,023,070	△510,476	512,594

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、少額短期保険業、ハウスクリーニング事業他が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△510,476千円には、セグメント間取引消去26,642千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△537,118千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。